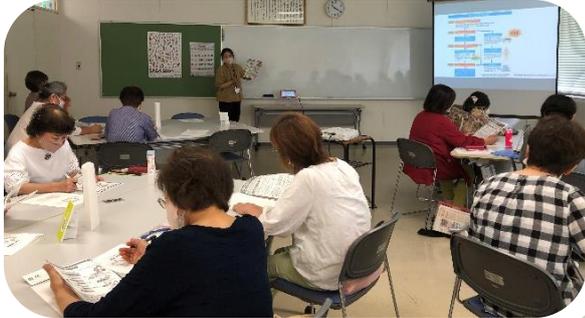


【熱中症のミニ研修】



2023. 7.11 (火)  
第4回へそサポ定例会報告

サポーター参加者: 17 名

【 内容 】

- ① 案件確認
- ② ミニ研修：熱中症について 堤保健
- ③ へそサポ検討委員会からの報告及び地域ごとのグループワーク
- ④ その他事務連絡

\* 堤保健師による「熱中症について」のミニ研修。熱中症について、知識を新たにされると共に、自身の生活、サポーター活動の中で活かせる！と、皆さんしっかりメモをとられていました。

\* へそサポ検討委からの報告をうけ、へそサポをグループ（地区ごと）の活動に将来的にすることにに対し 賛成？ 反対？ 意見があればとワークを実施



【山口地区】

- 地区ごとにすると身近な人同士で支援できてよい
- まずは全地区にサポーターを養成する

【八町地区】

- 地区ごとで支援する、支援されるは実現可能か
- サポーターも利用者もいるのか不安
- ボランティアに興味を持っている人でないとサポーターにつながらない

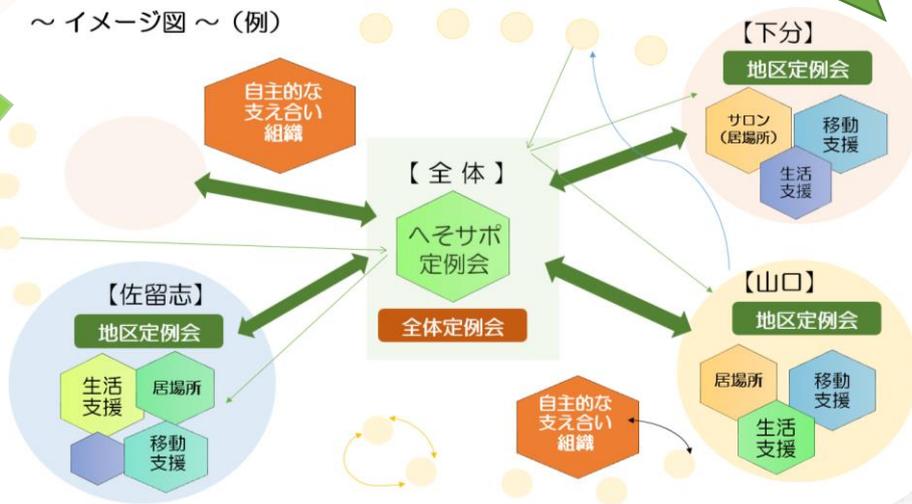
【小田地区】

- 若い人を支援者に
- ボランティアは暇な人がするという地域の考え方が
- みんなが集まれる場所が地区ごとにあつたらいい（居場所や買い物する場所など）

検討委員会での意見をまとめたら・・・

今回の定例会に  
おいて全体へ説明

～イメージ図～（例）



<へそサポ検討委員会から>

\*これまでのイメージ図や“大字”の地域にこだわらず、組みやすい地域でつながっていけばよい！といった提案がある。全体の中心にへそサポ定例会は置いて、各地区での自主的な取り組み、数か所の地区が集まった取り組み等々、いろいろありつつ、各単位でできる支援（生活支援、移動支援、居場所の支援等）を行なっていけばいいのでは！という意見も多数あがる。みんな何をやってもつながっていく！将来的に独自性があってよい

\* 次回へそサポ定例会は 8月 8日 (火) 江北町公民館2F 研修室です。